

事業番号	04 01 02	事業改善シート（令和7年度実施事業分）					☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☒ 補正予算案	☐ 点検
事業名	長野県150周年記念事業					部局	県民文化部	課・室	県民政策課	
						実施期間	R7 ～	E-mail	kenmin @ pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

・明治9年（1876年）8月21日に筑摩県と長野県が合併し現在の長野県が誕生し、令和8年（2026年）には150周年を迎える。

・この機会を本県の価値向上に活用していくにあたっては、県全体で一体的に取り組むことが効果的であり、市町村、企業・団体など、さまざまな主体と連携し事業を展開していく必要がある。

2 事業目的

令和8年1月～12月までの1年間、断続的に各種事業を実施することで、多くの県民の方々が、自分達の歩みを知り、価値に気づき、誇り・アイデンティティを持ち、信州各地のさまざまな価値を知り、実際に触れ、体験してみることを通じ、互いをリスペクトし、価値を高め合い、県全体の価値・魅力の向上へとつなげていく

3 事業目的を達成するための取組

① 情報発信等による県民機運の醸成
6月補正のとおり
② 市町村、民間企業・団体等との連携推進と事業実施支援
6月補正のとおり
③ イベント、キャンペーン等の実施
若い世代を中心に地域の価値の再発見・実体験をしてもらえるよう、県民参加型の投稿キャンペーン、学校で実施される探究学習との連携、県内の周遊促進、既存の大型イベントへのブース出展等を行う。
※債務負担行為を設定：令和8年度 27,789千円（③④計）
④ 記念式典の実施
「つながる長野県」をテーマに、年代、地域、障がいの有無等の垣根なく、インクルーシブに様々な人々でつくりあげる式典を開催する。多くの方々に県に縁のある多様な楽曲や伝統芸能を楽しんでもらうことで、地域への愛着と県の一体感の醸成を図る。
※債務負担行為を設定：令和8年度 27,789千円（③④計）

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし ―：数値なし）

No.	指標名	単位	R4年度			R5年度			R6年度			R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	実績	推移	実績	実績	推移			
①	ロゴ・PRツール利用申請数	件	―	―	―	―	―	―	―	―	―	75		対象期間（R8年1月～12月）の指標を他県の類似実績等を参考に、市町村・団体からの申請150件、企業等からの申請150件と想定し300件に設定。そのうちの1-3月分。

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値
3-1③	地域活力の維持・発展										

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					合計 （予算現額）	うち一般財源	決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額					
R7年度	0	0	10,239	0		10,239	10,239		2.0
R6年度	0	0	0			0	0	0	0.0
R5年度	0	0	0			0	0	0	0.0

事業番号	04 01 02	細事業一覧（令和7年度実施事業分）			☐ 当初要求 ☐ 当初予算案 ☒ 補正予算案 ☐ 点検			
事業名	長野県150周年記念事業				部局	県民文化部	課・室	県民政策課

細事業 No.	細事業名		R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
1	長野県150周年記念事業		- 千円	- 千円	予算現額 10,239 うち今回 0 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	情報発信等による県民機運の醸成	委託	ロゴマーク、特設サイトの制作 県内メディアでの情報発信		
			新聞広告1回、TV番組内での情報発信4回		
2	市町村、民間企業・団体等との連携 推進	委託	のぼり、ポスター等のPRツールの制作 ロゴ等の利用申請の対応		
			のぼり30セット、ポスター1,000枚		
3	イベント、キャンペーン等の実施	委託	若い世代を中心に地域の価値を再認識してもらうことを目的としたローカルデザインポ スター展、投稿キャンペーン、探究学習との連携、デジタルスタンプラリー等の実施 （債務負担行為設定）		
			R8.3月から12月にかけて順次実施		
4	記念式典の実施	委託	「つながる長野県」をテーマに、年代、地域、障がいの有無等の垣根なく、インクル ーシブに様々な人々でつくりあげる、参加できる式典を実施（債務負担行為設定）		
			1回実施		